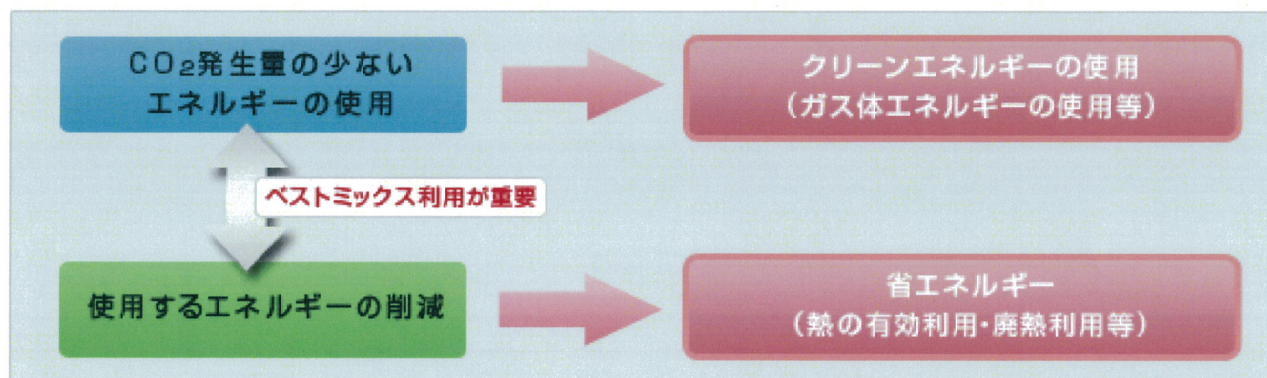


使用するエネルギーの低炭素化へ

○ エネルギーの利用方法の選択

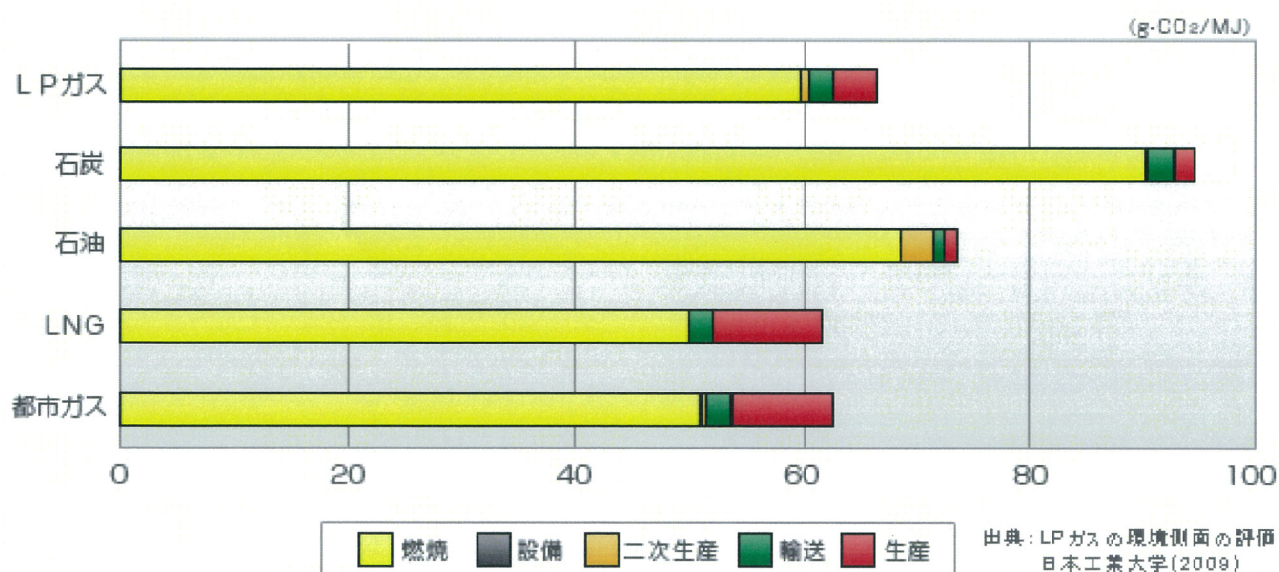
CO₂削減にはクリーンなエネルギーを効率的に利用することが必要です。



○ 各エネルギーにおけるCO₂排出原単位

製品の環境に対する影響を、『生産から燃焼段階まで総合的に評価する手法』として、**LCA**(ライフサイクルアセスメント)があります。

下図で比較しますと、LPガスは化石エネルギー(石炭・石油・LNG・都市ガス・LPガス)の中でも天然ガスとともに燃焼時のCO₂排出量が少なく、**極めてクリーンなガス体エネルギーです。**



▶ その他、さまざまな環境問題に貢献するLPガス

LPガスは燃焼時に発生する排気ガスに硫化物やすす等の人体に有害な物質をほとんど含んでおらず、その他残渣分等の不純物質濃度が規定値以上にならないよう**厳密に管理されています。**

▶ LPガスの特長

硫黄分をほとんど含まないことで、**賦課金の大幅な低減**につながります。

▶ 汚染負荷量賦課金



**低炭素型エネルギーへの転換（ガス化）は、
エネルギー基本計画においても推奨されています。**